

1. 概要

近年、気候関連情報開示に基づく企業・金融機関等による気候リスク分析や、地方公共団体の気候変動適応計画策定時の気候変動影響評価の実施など、気候変動リスク情報を活用する機会が増加しています。

そのような背景のもと、気候変動リスク産官学連携ネットワーク※は、主に気候変動やその影響の予測、気候関連情報開示支援などのコンサルティングサービスを行う企業、行政機関、研究機関の意見交換・協働の場として設立されました。産官学が連携して、気候変動リスク情報へのニーズを共有するとともに、ニーズに即した情報提供などの情報基盤の充実を図り、さらに気候変動に関連するリスクや機会に関する情報の適切な活用の促進を目的として活動しています。

その一環として、今年度も「気候変動リスク産官学連携ネットワーク公開シンポジウム」をオンライン会議方式にて開催します。

本シンポジウムでは、サステナビリティ基準委員会（SSBJ）が令和7年3月に公表したサステナビリティ開示基準や保証基準に関する動向などについての基調講演をはじめ、SSBJ基準を見据えた情報開示に関する企業の取組や、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）とTNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）を統合的に開示している企業の開示事例のご紹介などを予定しています。また、パネルディスカッションでは、「サステナビリティ情報開示と企業価値向上に向けて」をテーマに登壇者を交えて議論します。

※気候変動リスク産官学連携ネットワークについて

主 催：環境省、文部科学省、国土交通省、金融庁、国立環境研究所

参加企業：気候変動や気候変動による影響の予測、TCFD開示支援等のコンサルティングサービスを行っている企業など 61社・団体（令和7年10月時点）

活 動：・気候変動リスク情報基盤に関する意見交換
・科学的知見・技術に関する研修
・研究者との意見交換
・テーマ別ワーキング等を通じた協働 等

ホームページ：https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/risk_network/index.html

2. プログラム（予定）

時間	プログラム	登壇者
13:30～13:35	開会挨拶	環境省
第1部 基調講演		
13:35～14:05	投資家から見た SSBJ 基準などのサステナビリティ開示の動向と保証制度	ニッセイアセットマネジメント株式会社 執行役員、チーフ・コーポレートガバナンス・オフィサー 井口 譲二 氏
第2部 SSBJ 基準を踏まえた気候変動関連における情報開示		
14:05～14:25	JR 東日本の TCFD 提言に基づく情報開示	東日本旅客鉄道株式会社 グループ経営戦略本部 経営企画部門 サステナビリティマネジメントユニット マネージャー 廣瀬 俊朗 氏
14:25～14:45	TCFD 提言に基づくトヨタ自動車の取組と開示	トヨタ自動車株式会社 サステナビリティ推進部 サステナビリティ推進室 非財務情報開発グループ長 滝沢 一也 氏
第3部 TCFD・TNFD 統合的開示の事例		
14:45～15:05	気候・自然関連情報の統合的開示に向けた取り組み	株式会社セブン&アイ・ホールディングス サステナビリティ推進室 中村 哲子 氏
15:05～15:25	MS & A D TCFD・TNFD レポート 2025	MS & A D インシュアランスグループホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部長 関口 洋平 氏
15:25～15:35	休 憩	
第4部 パネルディスカッション		
15:35～16:25	【テーマ】 サステナビリティ情報開示と企業価値向上に向けて	・モデレーター：国立環境研究所 気候変動適応センター 気候変動影響観測研究室長 岡 和孝 ・パネラー：登壇者の方々
16:25	閉会	

※内容は現時点でのものであり、タイトル、時間等は変更になる場合があります。

3.（参考）気候変動リスク産官学連携ネットワークへの参加について

気候変動リスク産官学連携ネットワークへの参加をご希望の企業の皆様におかれましては、以下のお問い合わせフォームのお問い合わせ欄に「連携ネットワーク参加希望」とご記入のうえ、ご送信をお願いします。

(<https://project.nies.go.jp/events/contact/form.cgi>)